

令和2年度大阪府立大学校友会第1回理事会議事録

令和2年度大阪府立大学校友会第1回理事会が、令和2年8月8日（土）午前10時30分より、「I-site なんば」C3にて校友会評議員会と同時開催された。

議事に先立ち、事務局から理事会の成立要件を満たしている旨の報告とともに、新型コロナウイルスの関係で、感染防止のためズーム会議での基本開催になったことについての承認を得た。その後、津戸会長及び辰巳砂学長の挨拶があり、津戸会長が議長となって議事に移った。

なお、学長の挨拶では新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「緊急学生支援」の依頼、2023年に予定している創基140年記念事業への協力依頼があった。

《議事》

1. 校友会会則の一部改正について

議長から資料3に基づき提案がなされた後、事務局から説明があり、施行日を8月8日に修正のうえ原案のとおり承認された。

2. 校友会入会状況について

事務局から資料4に基づき、令和元年度の校友会入会状況について説明があった。

3. 令和元年度事業・収支決算について

事務局から資料5-1に基づき、令和元年度に実施した校友懇話会、卒業生による就職セミナー（卒業生との懇談会）、夢こもんず等の事業について報告がなされた後、浴畑会計理事から、資料5-2に基づき令和元年度の収支決算等について報告、そして事務局から資料5-3に基づき監査報告がなされ、それぞれ承認された。

4. 大阪府立大学校友会周知活動支援金取扱要項の制定について

議長から資料6に基づき提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり承認された。

5. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「つばさ基金・緊急学生支援」について

議長から資料7に基づき、校友会としてもこれに協力したい旨の説明がなされた。

6. 第11回ホームカミングデーの開催について

議長から、今年のホームカミングデーの開催については、コロナウイルス感染症拡大防止のため開催しない旨の提案があり、承認された。

7. 大阪府立大学創基140年記念事業について

法人本部広報課 八木府大広報担当課長から、2023年に予定している創基140年事業についての構想案の説明と校友会、各单位同窓会への協力依頼が行われた。

8. 令和2年度事業計画について

議長から資料8に基づき、令和2年度事業計画について提案がなされた後、1～11の項目について事務局から説明があり、原案のとおり承認された。なお、緊急学生支援予算（つばさ基金への寄附）として300万円が計上され、吉田副学長（学生担当）から御礼の言葉が述べられた。

9. 令和2年度予算について

議長から、資料9に基づき、令和2年度予算について提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり承認された。

10. その他

- ・大阪女子大学同窓会斐文会より、資料10に基づき、現状の説明があった。
- ・今回の理事会議事録署名人として東野 亨副会長及び浴畑文緒会計理事が指名された。

《議事録署名人》

大阪府立大学校友会理事会議長（会長）

津久正広 

大阪府立大学校友会副会長

東野 亨 

大阪府立大学校友会会計理事

浴畑 文緒 